

## ジュニア級別テスト

テスト区分	実技種目	斜面設定	要領・評価の基準	受験資格
1級	パラレルターン 大回り（整地）	中急斜面	中斜面種目の到達度 ・実技1種目当たり最大100ポイントとし×3種目の評価の合計が210ポイント以上をもって合格とする。 ・テストは公認検定員3名の評価とし、3名の平均値を当該種目の取得ポイントとする。ただし、小数点以下第1位を四捨五入する。	12歳以下 ＊事前講習修了者
	パラレルターン 小回り（整地）	中斜面		
	フリー滑降	中級コース		
2級	パラレルターン 大回り（整地）	中～中急斜面	実践講習テスト ・公認検定員（講師）が、講習の中で「傾斜地での移動技術」の回転技術を指導し、達成度を評価する。 ・実技1種目当たり最大100ポイントとし、2種目の評価の合計が130ポイント以上をもって合格とする。	12歳以下
	パラレルターン 小回り（整地）	中斜面		
3級	パラレルターン 大回り（整地）	中斜面	実践講習テスト ・公認検定員（講師）が、講習の中で「傾斜地での移動技術」の回転技術を指導し、達成度を評価する。 ・実技1種目あたり最大100ポイントとし、1種目の評価が60ポイント以上を合格とする。	12歳以下
4級	パラレルターン（初歩）中回り	緩・中斜面	実践講習テスト ・公認検定員（講師）が、講習の中で「傾斜地での移動技術」の回転技術を指導し、できる能力を評価する。 ・実技1種目あたり最大100ポイントとし、1種目の評価が55ポイント以上を合格とする。	12歳以下
5級	プルークボーゲン（リズム変化）が楽しくできる	緩斜面	実践講習テスト ・公認検定員（講師）が、講習の中で「平地での移動技術」と「傾斜地での移動技術」の制動技術としての停止と回転技術を楽しませながら指導し、できる能力を評価する。 ・実技1種目あたり最大100ポイントとし、1種目の評価が50ポイント以上を合格とする。	12歳以下
6級	プルーク停止とプルークボーゲンが楽しめる）	ごく緩い斜面	実践講習テスト ・公認検定員（講師）が、講習の中で「平地での移動技術」と「傾斜地での移動技術」の制動技術としての停止と回転技術を楽しませながら指導し、滑れる度合いを評価する。 ・制度技術と回転技術の講習を修了することで評価する。	12歳以下

※ 1級、2級はポール設定によるタイム測定により総合判定する場合があります。